（十六日夕刊）
磐城新聞

休刊　大祭日　第一第三日曜
定價　一部二錢　一ヶ月六十錢　郵稅十五錢
廣告料　壹行六十錢　指定廿錢增
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍穗
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社
電話五六四番

詩南社歌會詠草讀評（中）

島田忠夫

○冬ふかみ蜜柑あかなく吻ふ吾子の小さきおよびは黄にそまりつつ

明石　濱男氏

初句の冬ふかみは不可ない。吻ふは誤植でないが。もしさうであつたら喰ふであらう。吻ふは小さくて不可ない。初句と、吻ふに難があるが、特色のあるいい歌である。

○玄關の我が靴音に吾子二人手に手にみかん持ちて出で來ぬ

柏木　哲氏

生活に即した歌で親しめる。手に手にといふ四五句が、未だあまい。而して、調が沈んでゐることも惜しい。

○冬されば山家の庭の日南に蜜かん黄ばめり枝もたわゝに

只野　閑月氏

靜觀的な作者の態度もよく解るが、強く捉へた所がない、特色がない、一歩出れば、たゞでとの歌である。難なき代りに、異色もなき平凡な歌である。

○温泉のあるじ數多の客を案内して蜜かん畑に連れ行きにけり

永山　徳一氏

寫生の歌であると思ふ、湯河原温泉などでも、敷島旅館などは自家に蜜柑山があつて、客にも採らしめるしかしこの歌、いかにも說明におちた嫌ひがある。三句案内してなども不可ぬ。說明だけでは歌にならぬ。

○湍の窓ゆ眼の上の山の裾畑に枝もたわゝに蜜かんなる見ゆ

渡邊　何鳴氏

上三句共、非常にごたついてゐる。湍の窓ゆと初まつて、結局見ゆも拙い。要するに寫生に執した爲めに一見表現し盡したかの如くで實はよく整理されて居らぬ。眼の上の山といふあたりは非常におもしろいのであつて、その邊を中心に、も少しすゐかうされることを望む、捉へ方は利いてゐる。

○背とのべの籔に吹きゐる木枯のさむざむとして夕さりにけり

大平　松夫氏

背とのべは、『背戸』であらうが、のべといふのはここでは不熟であらう。さ庭べと云つても庭のべとは云はぬ、道のべとか山のべとある時は別である。この一首、特殊性はないが、親しめる佳い歌である。初句…『わが脊戸の』位に訂する方がいい。

○吹きすさぶ夕木枯に嘯く宿森の梢は寒くしあらむ

佐藤　正美氏

秀歌である。萬葉集にはこれに似通うた歌で『あかときと夜鳥なけどこの丘の森の木ぬれは未だ靜けし』といふのがあつたと思ふがこの佐藤氏の一首、やはり歌柄が多きい。素材などは決して新しいものではないしかし缺點がないから見給

○庭隅の落葉の山は木枯の一夜吹きたる名殘とぞ見し

只野　閑月氏

歌調大きく、結局も据はつてゐるが、歌柄がどうにも古い、惜しい。

○こがらしにつぎつぎゆるる竹籔に光冷たく日脚傾く

大平　松夫氏

佳い歌と思ふが、二句のつぎつぎにが、細か過ぎる何とかならぬものだらうか結句佳いが、このやうな作例はよくあるところであらう如何

童謠詩

月夜

市川健次

厨の窓に
さす月に
かあさんは何か
ひとりごと
勉強にあきた
ぼくは出て
月底のお池の
鯉を見た
鯉も見あきた
僕はきて
月夜のざくろ
竿でつゝく。

ますおとし

東京　加藤輝雄

鼠がちゆうちゆう
鳴いてをる
糀ねかした
室の中
提灯つけて
きてみたが
糀のいきれ
むづどきて
鼠はとれず
そのまんま
ころび落ちてる
枡落し

拈華微笑

◇
師走の無風地帶
クリスマスプレゼントを手に子供の恵比須顔
◇
興行場専門の出齒淡、偲ふなると觀覧席に脚光裝置が必要だ
◇
改築第一年の平局。サア來たりと賀狀の海瀬を待ち構へる
◇
古巣へ戻る樫村署長。まさに慶すべきなりカネ
◇
愈々師走も今日から下り坂
□……□

―（今月今日）―

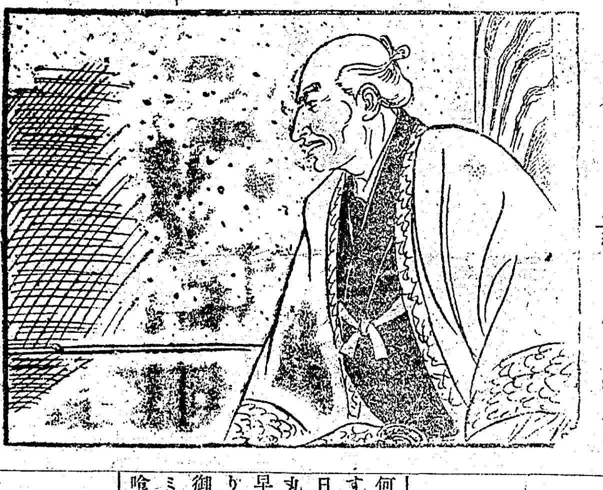
△郵便爲替事務を開始す（明治三二）△ベートウベエン生る獨逸の大音樂、殊にその作曲に於て天才を發揮す（紀元一、七七〇）△富士山の噴火（長元五）△ドーデー歿す佛蘭西文學の大家、ツルゲネーフ、フラウベル、ゾラなどと共に近世文壇を馳驅す、その著出る毎に必ず十萬冊の多きに上つたと云ふ（紀元一、八九八）△佛國公使ピストルを幕府に献す（慶應元）△日歐聯絡輸送協定調印…（大正一四）

講談

赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演
村田月光畫

（二二八）



『ッこれは三百兩……斯樣な大金はお預かりが出來ぬ』……『預かれぬと云つて今日は帳面の締切日、此の金を剩して留守居の交際費が今度だけ一文もかゝらなかつたとなると、今まで掛つてゐたのが變なものになつて、勘定奉行の役目にかゝる、貴君の潔白なのは承知、誰でも知つてゐることだから、助けると思つて取つて置いて貰ひたい』金をやるのに謝まり來る『どうも御朋輩の方々の手落になるとあらば强いて預らぬとは申さぬ、夫では』……『お取り下さるか、是れで生きかへつた』禮を云はれて金を取ると云つた様な譯、それでも困難な江戶留守居を切つて廻してゐる、何しろ變つた人物の上に餘程の才物であつたに違ひありませぬ彌兵衛金丸は斯様な人物、此人物が中山安兵衛の仇討の顛末だけ聞いて惚れ込んでしまつた、安兵衛の方に何があるか知らぬのに最う自分の婿と極めて終ふ！『婆ア婿殿にはとむらい安、嘩喧安、愚闇安、結構な名が付いてゐる』……『嘩喧だのとむらいだの愚闇だのと云ふが何んで結構でございます』……『女子と小人は養ひ難し、三十年も彌兵衛の女房になつてゐながらそれ位の事は判らぬ筈はない、然でその講釋をしても追付かぬが、何しろ三國一の婿殿のお住居も聞かず、確としたお名前も承はつて來ぬとは不埒千萬の話し、今日限り暇をやるから出て行きなさい』……『何かと云ふと出て行けと仰つしやる、出て參るには媒酌人がございます、其の媒酌人へ引渡しを願ひます』……『媒酌人は常陸の笠間、もう疾うに死んでゐる、是非それに引渡して貰ひたければ地獄へ行つて引つ張つて來なさい』……『それは貴君無理でございます』……『無理なことがあるか世になき媒酌人へ引渡せと云ふ貴樣の方が無理だ』……『成程これは手前が無理を申し上げたのかも知れませぬ』……『かも知れませぬとは何んだ』……『恐れ入りましたが、無闇に離緣〜と仰せられますから！』……『これが離縁でなくてどうする、大事な婿の名も聞かずに來る』……『むこ〜と仰つしやつても先方で御承知があるか無いか知れぬちやアありませぬか』『名が知れゞば彌兵衛金丸刀に掛けて連れて來る！』……『是れはどうも驚きました、それでは斯様致しませう手前が御姓名と御住所だけ尋ねて參ります』……『探して來なさい、こゝで三下り半を書いて渡して置く、住所が分り次第引つ張つて來なさい、むこにはならぬ來ることが厭と申したら、婆アさんお前は此處へ戻ることがならぬ』……『それは難題でございます手前は御住所御姓名を伺はなかつたのが誤り、依つて御住所とお名前だけは尋ねて參りますがむこにして連れて來るとは確とお受合出來兼ねます』……『難題でも難題でなくさも彌兵衛金丸外へ出したことは跡へ引かぬ、何でもむこにして來い』御新造も困り果てたが氣象が氣象だから强いては爭ひませぬ、翌日早朝仕度をして供を連れて出掛けました、御新造も悧發な方、とむらい安、愚闇安、嘩喧安などゝ大勢の人が呼んだところを見ると、是れは多分方々の人に顏を知られてゐるお人に違ひない、高田の馬場の噂ばなしでもしてゐたなら其處へ入つて聞いたら太概分るだらう、斯う思つて出て來たのでございます、諸所を廻つて見たが何分安兵衛の住所を聞き出すことが出來ない、日は二日、三日と經つ、彌兵衛金丸氣が氣でない……『婆ア早く尋ね當てぬと十八番斬りまでした豪傑、何處かへ御奉行に出て終ふぞ』とガミ〜頭から鹽でも掛けて喰ひそうな權幕。

ラヂオ

十七日（水曜）

東京　JOAK

△午前七時ラヂオ體操
△九時氣象通報
△九時十分日用品値段、料理献立（淺蜊のスープ）工學博士櫻井省三發表
△十時三十分講演（南米北部建國者シモン・ボリーバルの[illegible]に習りて[illegible]）小林武麿
△正午時報
△午後〇時五分掛合噺（街道遊ひ）
△〇時四十分ニユース
△二時家庭大學講座（植物と人生第十二講）食虫植物（植物界の共生）理學博士川村淸一
△三時四十分氣象通報
△四時ニユース
△五時四十五分職業紹介事項
△六時（子供の時間）お話（自動車に氣をつけませう）テキスト一五ページ　木蓉武雄
△六時三十分ことばの講座　漢字の生ひ立ち第三講　後藤朝太郎
△七時ニユース
△七時二十五分講演（工業界の回顧）工學博士關口八重吉　落語（染色）三遊亭歌奴　新內（釜ヶ淵双級巴、石川五右衛門七條河原の段）淨瑠璃富士松富士太夫小津賀太夫　映畫物語（男一匹度胸の双）熊岡天堂
△九時四十分時報、ニユース、氣象通報

仙臺　JOHK

△午前九時十分料理献立…（クリスマス料理蒸牛肉野菜黄味ソース）鈴木貞子發表　日用品値段（雜穀るい）
△午後〇時四十分ニユース
△四時ニユース
△七時ニユース
△八時漫談（ナンセンス時代樣々）北原英太郎

市原病院
院長　市原卯太郎
平町田町　電一一四

洗つて砂ぬき
黒い胡麻　二合五錢
白い胡麻　二合五錢
むき胡麻　一合十五錢
すり胡麻　一瓶廿五錢
平町土橋
万
電話四八九

夜間診療
胃腸　梅毒
內科　十二指腸虫病　專門
淋病　皮膚病　婦人病　專門
內科部　外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

修繕料半額値下斷行
親切叮嚀迅速
時計　貴金屬　眼鏡
秋山時計店
有聲座前

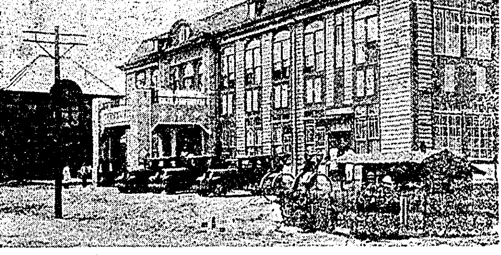
特約店
平町田町
廣瀬支店
電話五四

入院隨意（自炊の便あり）
X光線科
外科專門
平南町
上田醫院
病室完備
電話一一二九

生花教授
池ノ坊流　生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの

內科、小兒科
花柳病科
入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平五〇七番

磐城共濟病院案內
本病院は時局に鑑み八月一日より入院料並に往診料左の通り低減致候間御參考迄申上候
入院料一日……一般　金貳圓也
　　　　　　　本會員　金壹圓五拾錢
往診料……院長及其他の博士に限り（一般金參圓也　本會員金貳圓也）平町內
尚地方往診料もこれに準じ低減致候間此段申添候也
（各科專門醫擔當）
內科　小兒科
外科
皮膚泌尿科　整形外科　內臟外科
產婦人科　女子泌尿科
耳鼻咽喉科
X光線科
物理學的診療科
院長　醫學博士　難波睦
本院主管　賀澤忠
◆◆◆
一、衞生試驗所
一、病氣相談所
一、救療所
共濟病院內
●救療を申込るゝ方は當相談所へ御話し下さい。
昭和五年九月
◆看護婦募集
磐城共濟會
平町　電話六四一番



あらが染
元祿
發賣元
株式會社朋友商會

△染色力……確實
△使用法……頗る簡便
△價格……低廉
定價……小瓶二五　中瓶三五　大瓶五〇
平町五丁目角
販賣店　山野邊藥局

第二回長期裁縫講習會
△科目（裁縫ヲ主トシ希望ニヨリ作法　料理法　編物生花等無料ニテ教授ス）
△會費（一ヶ月金壹圓）
△會場（平陽女學校）
△服裝（隨意）
△年齡（制限アリマセン）
△入會（何時デモ入會出來マス）
△特典（講習六ケ月終了者ニハ證書ヲ差上ゲマス）
石城郡平町
平陽女學校
尚本校內に寄宿の便もあり但し食費一日二十七錢で頗る底廉であります

陰鬱な師走の平町にも
明るい子供の世界
時節柄案外格安に買はれる
クリスマスプレゼント色々

近來毎日〳〵陰慘極まる師走のづくめなので今日は一つ尖頭の記事として最も明るい華かなクリスマスプレゼント……と云ふ處を行く

―クリスマス・プレゼントして最も多く用ひられてゐるのは、小さい人にはピクチュアーブック、一般にはクリスマス・カードだ。前者は繪本だし、後者は簡單な紙片に過ぎないが、かうしたものにも年々違つた型が出て來るし、新流行が生れる、ピクチュア・ブックからいふと、以前はトイ・ブック（玩具）とは全然別なものだつたが、近年は段々と相接近して來て繪本で玩具を兼ねてゐるものが目立つて來た。たとへば『パノラマ』といふのは折本でサーカス、汽車、飛行機等子供の喜びさうなものが大きく描いてあり、別に人形の型紙がついてゐて、本の前景に書いてある番號に合せて挿しこむのだが、この人形（犬、猫、馬等の動物もある）が十五色もあり、全部を挿しこむと非常に變化のあるものになる、また今年はじめて入つたものに『スクリーン』といふのがある。本を開くと繪の中の主體・飛行機とか虎とかいふものがバックから浮び上つて非常に効果的だ、もつと奇抜なものに、ピクチュア・ブックの表紙にセルロイド製の蓄音機のレコードを貼つたもの、レコードを別封にしたものがある。本の內容は童謠が書いてあり、二インチ位のレコードにはその童謠がふきこまれてある、これは本統に蓄音機にかけて聞くことが出來る―（卅五錢以上）それから『キャリコ・ブック』のやうに十年一日の如く歡迎されてゐるものがある、これは乳のみ兒の喜ぶ布地の繪本、何でも彼でもしやぶりたかる年頃の子に普通の繪本は使用されてゐる色素が害を及ぼし易いが、『キャリコブック』は、キャリコ地に印刷したもので、しやぶつても紙と違つて破れずさけず洗つても色が落ちないといふ特徴があり、恒久的な生命がある（四十五錢――二圓前後）尤も之等のうちには餘り地方向きでないのもあるが比較的手近なものとして、マルトモ書店主柴田氏は語る

文房具なら大抵のものはプレゼントして御用に立ちますが特にそれと御指圖のものは、組合せ文具二十八錢、四十八錢、六十錢の三種です外に兒童用雜記帳五冊、十冊組で三十錢、五十錢、二種があります、之れ等はいづれも色のあざやかなセルロイド紙の表裝か若しくは美麗な箱入れになつて居りますから贈るにも贈らるるにも極めて感じのよろしいものと自信して居ります、その他繪葉書なら一枚一、二錢より八枚組十錢、二十錢位まで圖案とり〴〵で、面白いのが澤山ございます、プレゼント用のカードは當地方はあまり流行しない樣でございますが十錢、二十錢のものなら毎年取揃へて置いてございます書籍に致しましても今年はずつと定價が下りまして定價三十五錢から洋裝厚表紙の御伽本が來て居ります、將來はクリスマスの御贈答は可成り盛んになるものと私共は豫想致して居ります

養蠶同業植田支部主催
各種農業品評會
昨十五日審査發表

養蠶同業組合植田支部主催郡養蠶組合後援の桑園立毛一般農作物、水稻坪刈、水稻苗代各品評會は昨十五日午前九時から同町小學校で開催支部加藤郡農蠶佐久間神谷農試稻田分場長郡農會青山、橋本、須藤、木名瀬橋本技師審査の上入賞者を左の如く決定した

出品點數百二點

（立毛）一等大菜春秋兼用日渡健治、改良鼠取り夏秋專用鈴木孝太郎、大葉麥秋兼用會川熊次、二等同大竹政義、古川憲福、赤澤島次、四等同赤津三郎、富岡亥之松、田子金先、鈴木漁藏、古和田初吉、古川鍛治五郎、下山田茂作、丹野爲一、布施捨治、赤津傳吾、楢田慶福、八代政雄、猪狩隆知神谷浪吉

（一般）出品點數三百六十二點中、特等俵米愛國五號鈴木利男、一等玉錦鈴木確、同鈴木平治、赤津定集、水野兼吉、番內久美、蔬練馬大根長瀬源吉葱佐藤鐵太郎、牛蒡小板定雄、人參熊谷喜一、柿鈴木英次郎、細小川一也

（水稻坪刈）一等愛國五號吉田武千代、布旅喜一、二等九重古川慶福、無芒愛國赤津爲之助、赤津爲治

（苗代）一等瀬谷儀佐久、二等阿部瓢榮、富岡左近三等大平一雄、鈴木鼎、鈴木平次、鈴木確、小澤忠吉、高木一雄

落成披露の
講演と餘興
得意多數を招ぎ　マルトモで

平町四丁目マルトモ書店では十八日午後三時から建築方面の聲援者（昨報得意筋は誤り）多數を招き落成披露の晩餐會を催すが更に來正月六七の兩日に亘り一般お得意筋に對し落成披露の講演會及餘興（落語手品）を催すべく近く各方面數百名に案內狀を差出す筈であると

佐藤七七行員
送別撞球會
山田氏優勝す

七十七銀行平支店行員佐藤久雄氏入營につき之れが送別撞球大會は十三日午後六時から田町マルト撞球場に於いて開催したが成績次の如く非常な盛會であつた

（一等）大谷（武）（二等）山田（三等）細谷（四等）松本（五等）佐藤（六等）千葉

亡者組（一等）小林（二等）織田（三等）大谷（博）（四等）高木（五等）安藤（六等）駒場カ　ブ戰（一等）山田勇太郎（二等）織田榮太郎（三等）千葉彥治

投檢　寄書歡迎

卑劣な男性よ

◇昨夜の事だつた、聚樂館で下の中央に座を取つて芝居を見て居ましたが丁度九時に近いだらうと思はれる頃オーバーを着てその襟に顏を埋め鳥打ちを眼深に被つ一見二十四五才の男が來て妾のすぐ右側に座りました、妾とその男の方との間隔は一尺程でした

◇兩手でオーバーの襟を始終顏の方にかき上げ乍ら邊りを見廻す格好等から妾は何となく不氣味な印象を植付けられてしまいましたその男の人は巧に椅子りして段々と私の方へ寄つて來るのです、妾は然し形式的に固着してゐる自信或は氣強さ（潜越な言葉ですが）とても言へませうかそれに依つて態と氣付かぬ風を裝つてゐました

◇皆んなは舞臺に氣を取られてゐるのですから勿論男の方は安心してゐたのでせう、何せ妾は上流階級の女ではないのではか乍ら自分の服裝に對して小さな不滿足を感じてゐました……位なので自然の歸結として私の品位に對する他人の觀察が稍もすると私の自信する資質より不聰明な又は不しだらな者に見えるのは眞に遺憾でしたが仕方のない事でした

◇男はとう〳〵私とすれ〳〵に接近して全身を前にかゞめる樣にして默然と前の方から私の顏を覗き込んだ、大體豫感はあつたのですが妾の目と男の目とがぶつかつた時、それでも思はずハッとしました、するとどうでせう妾の顏からそのまゝ目を離さずに右手を妾の袖口の方へ入れるのです

◇私は日頃の自信にも似ず、いざと云ふ場合全く意地のなくなる人間でした妾は一足躙すざりをしたきり聲も出ませんでした、男は鋭い眼を一寸周圍に注いで何等の異常もないことを認めると今度は右往左往に逃げる私の左手を右手で追ひ廻すのです、パッと思つた時私の手は男の細形な手でギュッと握られてしまいました、その手をぐつと自分の方へ引き寄せようとするので『いや！』と聲を潜めてそれでも必死で叫ぶと前にすわつてゐた人々が一樣に振り向きました

◇妾の顏は火のやうにほてります、ゐたゝまらなくなつて私は座をたつてしまいました、すると男は矢張り私と同じ心理だつたかどうかは分りませんが、すぐ後に付いて同じ樣に座を立つてしまいました、あんな場所で弱い女を追ひ廻す男の卑れつな行爲は全く男性の恥辱ぢやないでせうか、取締當局者の一考もわずらはしたいのです

（被害の女投）

平局の年賀郵便
愈々廿日から取扱開始
けふ宣傳注意を發す

この頃連日のきまり文句であるが――昭和五年も愈々切ば詰つて來た、不況の聲に壓され乍らも欠かされぬ義理とあつてそろ〳〵年賀狀の用意もせねばならない改築第一年の春を迎ふる平郵便局では來る二十日から二十九日迄の間年賀郵便―（書狀名刺葉書）の特別取扱をなす事となり今十六日各方面へ特別取扱の宣傳注意を發した、因に該郵便物は切手別納として差し出す事も出來るが差出し方法は年賀郵便と記載した紙片（なるべく局作製配付のもの）を附けて十字形に結び最寄り局へ差出すこと數量が少い時は特に固く結んでポストへ入れ事

而して右郵便物に對しては一月一日の日附印を押して元旦の朝から配達を開始す

事務輻湊で
臨時增員
平局陣容整ふ

雙相三郡の到著郵便物も一と先づ受け入れる事になつてゐる、平局では來正月から一段の事務多忙を豫想し多數希望者の內から事務員十四名延人員百四十四人傭員七名延四十七名を臨時雇入れ來二十四日から來月五日頃迄之れに從事せしむる筈であるが採用者は中等學校在學者その他從來該事務にたづさはつた經驗者が多く日給最低七八十錢より最高一圓二十錢位であると

水防組合會
十七日平で開く

平町外四ヶ村水害豫防組合では昭和五年度の工事施行認可申請中のところ八日付工費五千百三十一圓の縣認可あつたので十七日午前九時より平町役場に於いて組合會を開き左の諸案を附議することになつた

一、平町外二ヶ村水害豫防組合歳入出、更正豫算の件

一、工事施行方法の件

一、年度內一時借入れの件

大榮丸救助さる
船體小破小名濱へ

十四日午前五時頃小名濱町上村寅次郎氏所有ギス船大榮丸（卅三馬力）船長四谷市之助外乘組員十一名は漁獲からの歸航の途雙葉郡久之濱町大字田ノ網字江ノ網灣に入港の際港口狹隘のため操縱を過り突如暗礁に乘り上げ進退の自由を失ひ遭難した急報に依り所轄四倉署から係官出張更らに四つ倉水難救濟會員消防組員青年團員等數十名出動救助の結果船體を小破したのみで間も無く離礁無事小名濱へ歸港した

南町裏の怪火に
放火の疑ひ濃厚
烈風中の昨深夜
驚かされた附近住民

平町南町星眼科醫院裏の塵埃捨場から昨十五日午後十時頃突然怪火擧り折柄の烈風に煽られて附近住家が火を浴びるので大騷ぎとなり消火器バケツ等を以て極力消火に努めた結果大事に至らず三丁目百澤油店所有長屋の軒をこがしたのみで鎭火したが深夜のことであり一時は大騷ぎであつたと原因に就ては目下平署で調査中であるが放火の疑ひあると見られてゐる

機械に嚙まれて
青年小指を切る
大工町鈴木鐵工場で
鐵板穴あけ中の過失

平町大工町十五鈴木鐵工場事鈴木甚助方雇人高橋徳太郎（三）は昨十五日午後二時三十分頃ボール板巾一尺長さ一尺三寸厚さ四分の鐵板へ穴明け作業中鐵板の切り屑が手袋に挾まつてゐた爲忽ちモーター仕掛けの轆轤に捲返され左小指第一節切斷及同指環末節脱臼したので大騷ぎとなり早速附近の醫院で加療中であるが全治七ヶ月を要すると

住宅組合監査

平町住宅組合事務監査は今十六日執行縣から細川社會課屬出張する

潜り運轉手
平署に檢擧さる

平町南町芹澤自動車運轉手高久村下高久神谷作鈴木庄治（一九）は無免許で昨十五日午後一時頃乘客數名を乘せ平町地內を運轉したのを平署員に發見され目下取調中

小名濱港
起債認可

內務省では十五日福島縣小名濱港修築工事費（國庫納附金）に充當のため申請中の起債額四萬千七百圓を認可する旨指命を發した

辭令

平署長警部　荒井常太郎
給二級俸依願免本官

原の町署長警部　樫村慶
任平署長

平署警部補　鯨岡恒
命喜多方署勤務

、中村署警部補　島田滿
命平署勤務

異動評

民政黨內閣の出現によつて復活した一人原の町樫村署長の平署長は意味深きものがある、須賀川原署長、原の町署長は平凡飯坂宮澤署長の三春署長は榮轉といへば榮轉だがくすぐつたい、棚倉柴田署長の飯坂署長はうかび出た感がする佐藤福島署次席の棚倉もよいところだらうが、もつと榮轉組に加へても惡くはない、吉田白河署長の中村は御氣の毒に感せらる、小田部中村署長は刑事警察の意味からであらうが、訓導殺し犯人が新署長の手で檢擧出來れば皮肉である荒井平署長の退職は時の問題であつたゞけ警務課の渡邊警部補の本宮署長は榮轉組だ刑事課の小林、郡山根本兩氏がそれ〴〵署長に出たことも榮轉である、保原水谷署長の退職も豫定のこと其他は單に出たり入つたり平凡といふところであらう

赤井嵐

◇呼んでる藝者に『ベラ子さん電話口』と通す位、癖に障るのは無い、苟くも一時間若干金を以つて雇傭した以上、そこに外へはやらじさうの權利が發生すべきである、然るに況んや『オヤあんたも野暮ね』◇すると藝者め、都々逸のまつ最中でも何でも三味線をオッポリ出して駈け出す程經て姿を見せたかと思ふと今度は鼻聲を出して『あんたお貰ひして好いでヒヨウ』とヒョトコ面をする◇こんな女將女中も拔きにして藝者が直接貰ひをする土地は外にはあるまい、遲いながらそこに氣がついて『以後一切藝者を電話口に呼び出すこと相成らず候』と云ふ事に定め是非正月から實行して貰ひ度いと平町粹士連の希望

---

*……*明日の吉凶*……*

舊曆十月廿八日
新曆十二月十七日

▲一白の人　出來る丈けの働きに安んじ深慾せざること▲二黑の人　人事は成るべく手をひかへ獨りを愼むし▲三碧の人　守ることを先にせざれば魔に乘せられ易し▲四綠の人　守勢をとり表に現れず沈默するが無事の日▲五黃の人　座談より進退に窮する程の大事の生ずる日▲六白の人　健全なる歩調を取れば吉▲七赤の人　口を愼めれば大低の事は成功すべき吉日たり

電話開設廣告
電話二九一番
平驛前大通り
㊐運 平運送合資會社
◎鐵道貨物運送ハ電話二九一番へ
御用命ヲ御願致シマス

江戶前煮込おでん
御一人前　金貳拾五錢
洋食三品ランチ
肉物二品　金五拾錢
チキンカツ　金貳拾五錢
カツ丼　親子丼　五百人分丈
丼附　金參拾錢
其他出前速達
田町　三盆
電話三三

時計の御用命は
山崎時計專門店に
平町五丁目新川町通り（吉田屋染物店向）
[illegible]　持長
御仕事は親切に
御日取は正確に
御値段はお安く
是非一度御ためし下さい

靈柩自動車の御用達
花環造花
葬具一式
値下
平新川町
橋本屋葬儀店
電話一六三

婦人給仕五名募集
容姿端麗ニシテ
相當教養アル方
年齡二十才以上三十才迄
御希望ノ方ハ素人ニテモ可履歷書持參午後一時ヨリ御來店ヲ乞フ
平町田町
イワキサロン
電話三五二番

耳、鼻、咽喉科
氣管食道科
專門
平町南町（舊診療所向電一〇七番）
大和田醫院
大和郡司
自炊の便あり